

横浜市音楽研究会 研究部 器楽 部会記録					
日時	平成30年9月5日(水)				
部会名	研究部 器楽部会			主任	吉田 百合子
参加数	6名	司会	吉田 百合子	記録	加藤 紫乃
研究内容	<p>研究部 主題 子どもの意識の流れを生かし、音楽能力の高まりを目指した授業の在り方</p> <p>器楽部会テーマ 「子どもが楽曲の特徴や面白さに気付き、その楽曲への思いを大切にして、豊かな表現をめざす器楽活動」</p> <p>○器楽科基礎研修 共同研究者 桜岡小学校 上石千鶴先生 「4年生「チキチキバンバン」(合奏)の音楽科学習指導案から、具体的な支援の在り方を考えよう」</p> <p>①スネアドラム (1) たたき方…スティックはまず左右同じものをもつ。番号で確認する。 スティックを落とし方というより、落とす高さで音量が変わる。 (2) 練習方法…四分音符→八分音符→三連符→16分音符…少しずつテンポアップすること (3) 面(ヘッド)の変え方…専用のねじを使って対角線上に緩めたりしめたりする。</p> <p>②シンバル(サスペンデッドシンバル) ボンゴ ★たたき方…スティックでたたく場合、真ん中にいくほど音が短くなる。 その他の楽器で、基本的な楽器の演奏方法を全員で演奏したり、演奏を見たりしながら研究を深めた。</p> <p>○実践提案 共同研究者 八景小 吉田百合子先生 器楽合奏「キリマンジャロ」の実践から次の3つを器楽合奏で考える。</p> <p>①楽曲の特徴や面白さに気付き、それが思いや意図につながるための支援 ②知識や技能を新たに得たり、今までの学習経験を生かしたりすることができる支援や学習の場の工夫 ③思いや意図と知識や技能が結びついていくための学習のあり方</p>				